

**Genki Global  
Dining Concepts**

# 会社説明

株式会社Genki Global Dining Concepts  
証券コード: 9828



# 会社概要

商号

株式会社Genki Global Dining Concepts

代表者

代表取締役 社長執行役員 藤尾 益造

創業・設立

創業:1968年12月 設立:1979年7月

事業内容

国内・海外におけるレストランチェーンの運営

東京本社

東京都台東区上野3丁目24番6号 上野フロンティアタワー19 階

宇都宮本社

栃木県宇都宮市大通り1丁目4番22号 MSC第2ビル2階

従業員数 (連結)

647名(2025年9月末)

上場取引所

東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード:9828)



藤尾 益造



1968年  
栃木県宇都宮市に1号店を出店



1979年元禄商事株式会社設立  
「元禄寿司」のフランチャイズとして事業を展開



  
**元気寿司**

1990年 元気寿司株式会社に変更  
(フランチャイズから独立)

# 創業

# 歴史 1990's



- 1997年 東証二部上場  
(日本の回転寿司業界初)
- 1995年 香港 / マレーシア  
フランチャイズ1号店オープン
- 1994年 シンガポール  
(海外フランチャイズ1号店オープン)
- 1993年 海外ハワイ初出店  
(日本の回転寿司業界初)
- 1991年  
株式を店頭登録  
(日本の回転寿司業界初)

## 世界への冒険

# 歴史 2000年～2019年

2012年 回転しない寿司1号店オープン!



魚べい

2009年 誕生! ● 2009年 インドネシア FC店オープン



2010年 中国 FC店オープン



2002年

東証一部に指定替え

(日本の回転寿司業界初)

2012年 株式会社神明(現 株式会社神明ホールディングス)との資本提携

● 2015年 フィリピンFC店オープン



● 2016年 カンボジアFC店オープン



# イノベーション



2025年11月  
宇都宮本社開設



2025年10月 グローバルコンセプトストア  
GENKI SUSHI×魚べい上野店オープン



2024年・2025年「天然まぐろ食べくらべ」  
モンドセレクション2年連続金賞受賞



2024年 商号を「株式会社Genki Global Dining Concepts」に変更。  
東京本社新設。インバウンド向け新業態：京都千両オープン



2023年 Webコンテンツ「ウーマンリサーチ」が実施した調査で  
価格満足度・リピート率2部門でNo.1に選出



### Genki Global Dining Concepts



# 第二創業期

# ブランド①魚べい



100円台のお寿司がズラリ！  
注文からわずか1分で届く！  
おいしい・楽しい・スピーディー！

# 魚べい

▼魚べい渋谷道玄坂店



物価高に負けるな！  
**家計応援キャンペーン!** 期間限定  
平日17時まで **90** 円(税込99円)

ランチ醤油ラーメン      たぬきうどん      かけうどん

※写真はイメージです。※元気寿司ではランチ名物醤油ラーメンは販売しておりません。

## ブランド②元気寿司(海外事業)



# 元気寿司

日本の回転寿司のパイオニア！  
当社は日本の回転寿司業界では初めて海外に進出！  
1993年米国・ハワイに出店しました。その後、  
アジアを中心に、フランチャイズ方式で積極的に  
海外に展開しています。



# GENKI SUSHI



▲香港 GENKI SUSHI



▲シンガポール GENKI SUSHI

# ブランド③千両



本格志向のニーズに対して、  
最高水準の品質と技術でお応えする  
ブランド



GINZA  
SEN-RYO  
Sushi & Dining Bar



京都  
千両  
sen-ryo



▲香港 千両



▲シンガポール 千両

## 国内:192店舗

元気寿司 7店舗 魚べい 179店舗

千両 4店舗 うな釜 2店舗

## 海外:249店舗

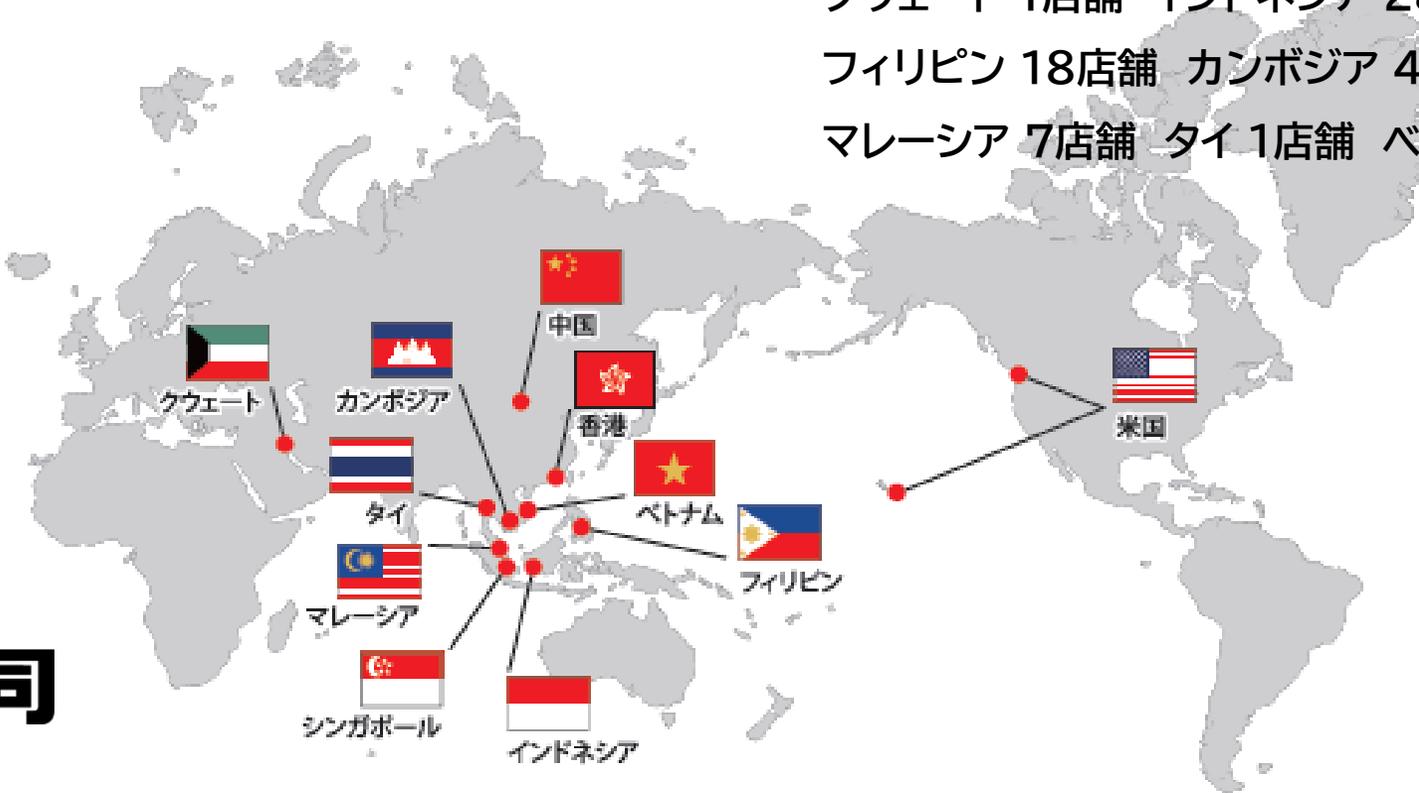
USA 11店舗(※テイクアウト専門店1店舗含む)

シンガポール 24店舗 香港 99店舗 中国 54店舗

クウェート 1店舗 インドネシア 28店舗

フィリピン 18店舗 カンボジア 4店舗

マレーシア 7店舗 タイ 1店舗 ベトナム 1店舗



# 当社の強み「おいしさ」

原材料調達から製造、店舗オペレーションまでを一貫することで、他社が真似できない「おいしさ」を実現

## 魚

### 鮮度を最大限化する調達・加工体制

- ・ 品質重視の厳格なネタの仕入れ
- ・ 中間加工は最小限とし鮮度優先
- ・ 店内切り付けによる「できたて感」



## 米

### 親会社の調達力とシャリの一貫管理

- ・ 創業120年超の親会社から仕入れ
- ・ 水温・寝かせ時間まで工程管理
- ・ 温かいシャリを全店舗統一で提供



## 人

### 品質を守る標準化オペレーション

- ・ 安全・鮮度・品質を担保する工程
- ・ 仕組みはDX、人は価値創造
- ・ 店舗拡大にも耐える運営体制



# 魚べいの強み「2段/3段の高速レーン」

## 高速レーンによる「回転しない寿司」

- ✓ 当社独自の2段/3段レーンを設置
- ✓ 注文が入ってから、お寿司をつくる(厨房側の最適化)
- ✓ 過去の注文データをもとに効率的な食材の発注で、食品の廃棄ゼロを目指しています

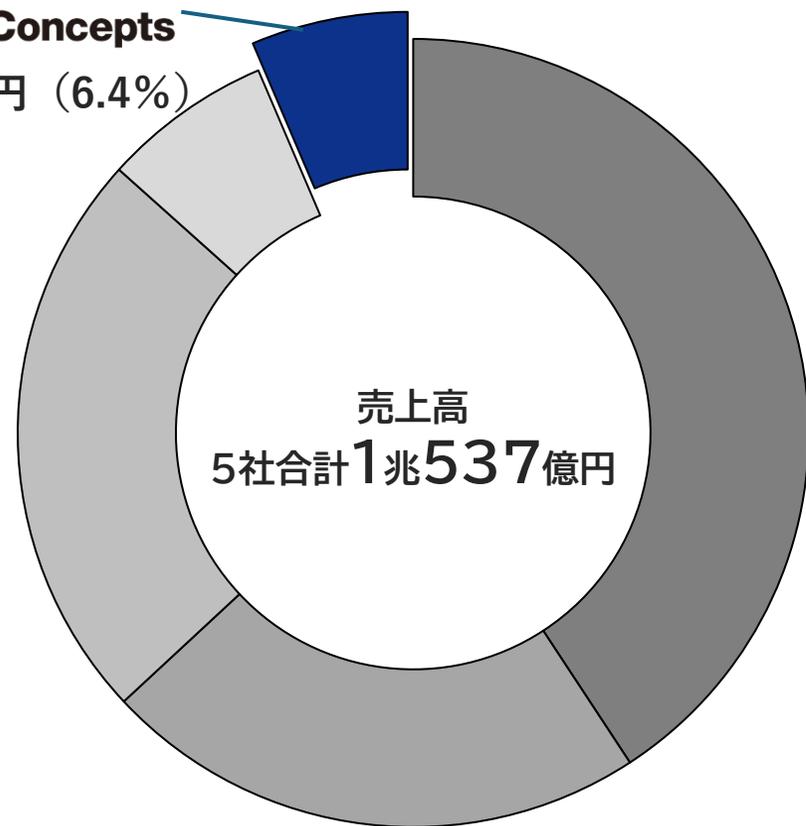


お待たせすることなく、安心・安全・高鮮度の商品提供が実現

# 業界におけるポジション

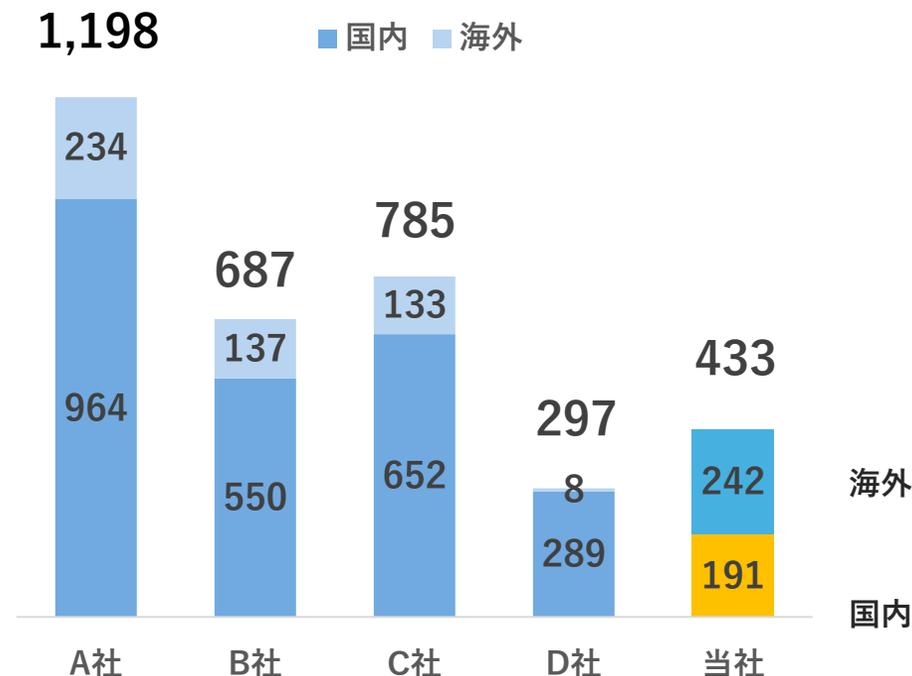
- 売上高では業界5位、国内・海外を合わせた店舗数では業界4位
- 海外店舗は、FC中心に展開している。業界トップの店舗数を有しており、ロイヤリティ収入が国内事業の収益の下支えになっている。

Genki Global Dining Concepts  
675億円 (6.4%)



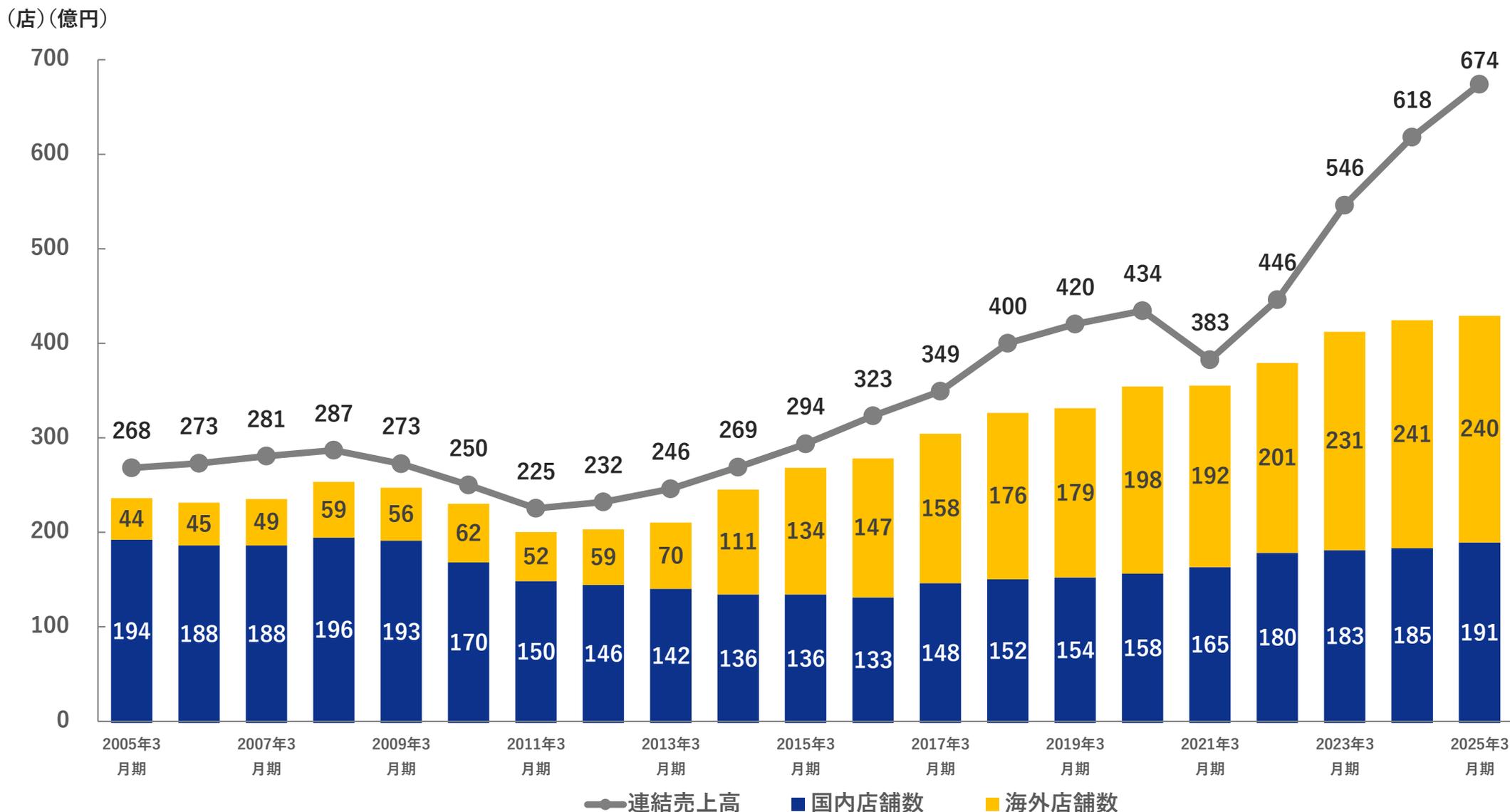
## 業界大手5社の比較

店舗数  
5社合計3,400店舗



※直近期末の数値参照。2025年9月時点のデータ。

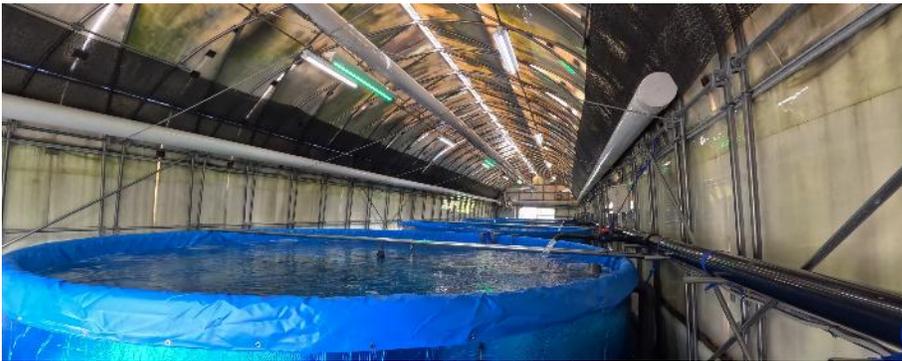
# 連結売上高・国内及び海外店舗数推移



# 川上戦略 × 調達力強化 ～持続的な成長とグローバル展開を実現～

川上事業を強化し、調達を起点とするバリューチェーンを構築  
そのメリットをまずは国内のお客様に還元  
海外のフランチャイズ店舗にも日本産の高品質な水産原料を供給





## ■ 持続可能な国内生産

- ✓ 世界の水産需給拡大や天然資源の不安定化に対する効果的な打ち手
- ✓ アラ・飼料などに再利用し、サステナビリティに貢献

## ■ 地域共生

- ✓ 漁協や自治体との連携で、地域ブランド化や観光資源化も可能

## ■ 原価率低減

- ✓ 川上を押しさえ内製化によるコストダウン

## ■ Genkiから世界へ

- ✓ 将来的には海外輸出、海外店舗での提供も視野

# 調達力（川上戦略）の強化

将来的な調達リスクへの備えとコスト構造の最適化を図り、安定した商品供給体制を確立します。これにより、商品力の向上を通じて顧客満足度の最大化と来店客数の増加を実現し、持続的な成長を支える強固な基盤を構築します。

## (株)ゴダック

### ✓ 厳選された海外食材

世界各国から選び抜いた海老・貝・鶏肉を中心に取り扱うほか、今後は魚べい向け商材発掘にも取り組む

### ✓ 高品質の冷凍技術

「冷凍は活を超える」をコンセプトに、高い鮮度と味を保持

### ✓ 顧客からの高評価

提供する商品やサービスが高い信頼と評価を獲得

## (株)神戸まるかん

### ✓ 自社工場による製造機能

仕入加工を自社工場で行い、水産加工品の製造能力を有する

### ✓ 店舗支援・OP効率化

手作業での調理や簡便キットの製造により、店舗での調理簡素化・均一化を実現

### ✓ 迅速な新商品開発

本社と工場が一体化し、テストキッチンを活用することで試作から本生産までスピーディーに対応

## 養殖事業

### ✓ 生産の安定性

水温や水質を精密に管理できるため、季節や天候に左右されず安定的に魚を生産可能

### ✓ 安全・安心の確保

寄生虫や病原菌のリスクを低減でき、抗生物質の使用を最小限に抑えられる

### ✓ 原材料コストの削減

M&Aを通じて、調達・生産・流通のコスト構造を最適化

# 株主の状況(2025年9月30日現在)

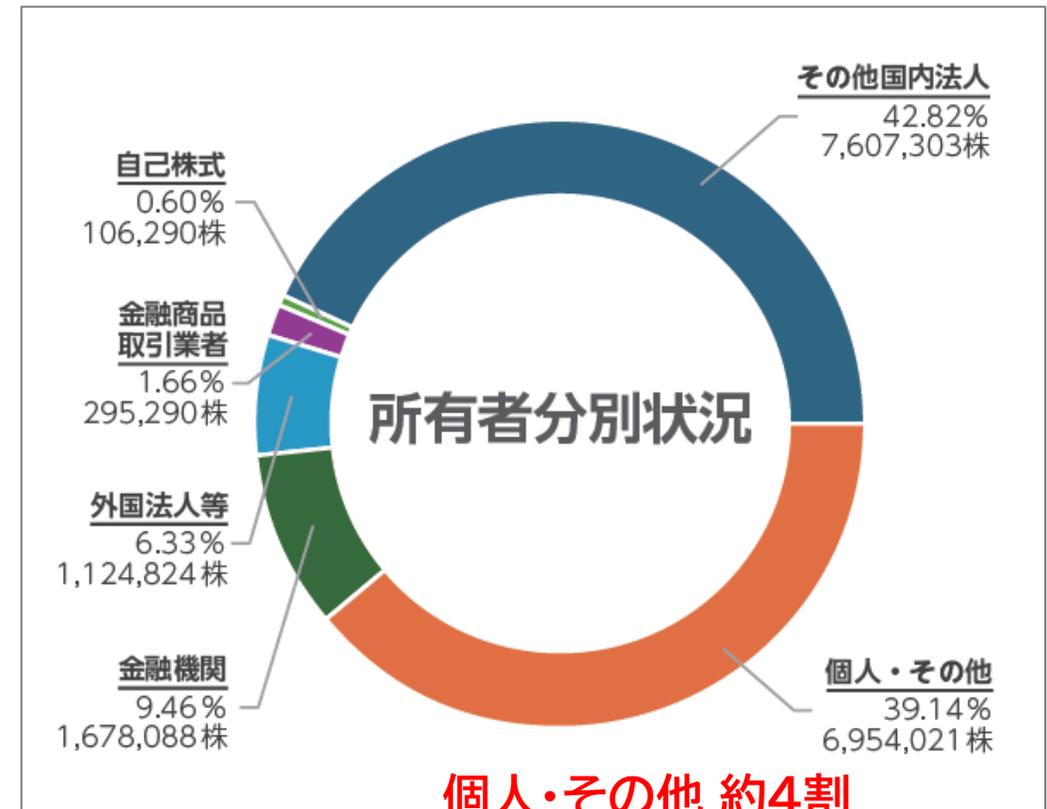
- ✓ 親会社、(株)神明HDによる安定した支援体制(お米の調達など)
- ✓ 個人株主を含む多様な株主構成

発行可能株式総数	33,000,000株
発行済株式の総数	17,765,816株 (自己株式106,290株を除く)
株主数	13,189名 (前期末比1,051名増)

## 上位10名の株主

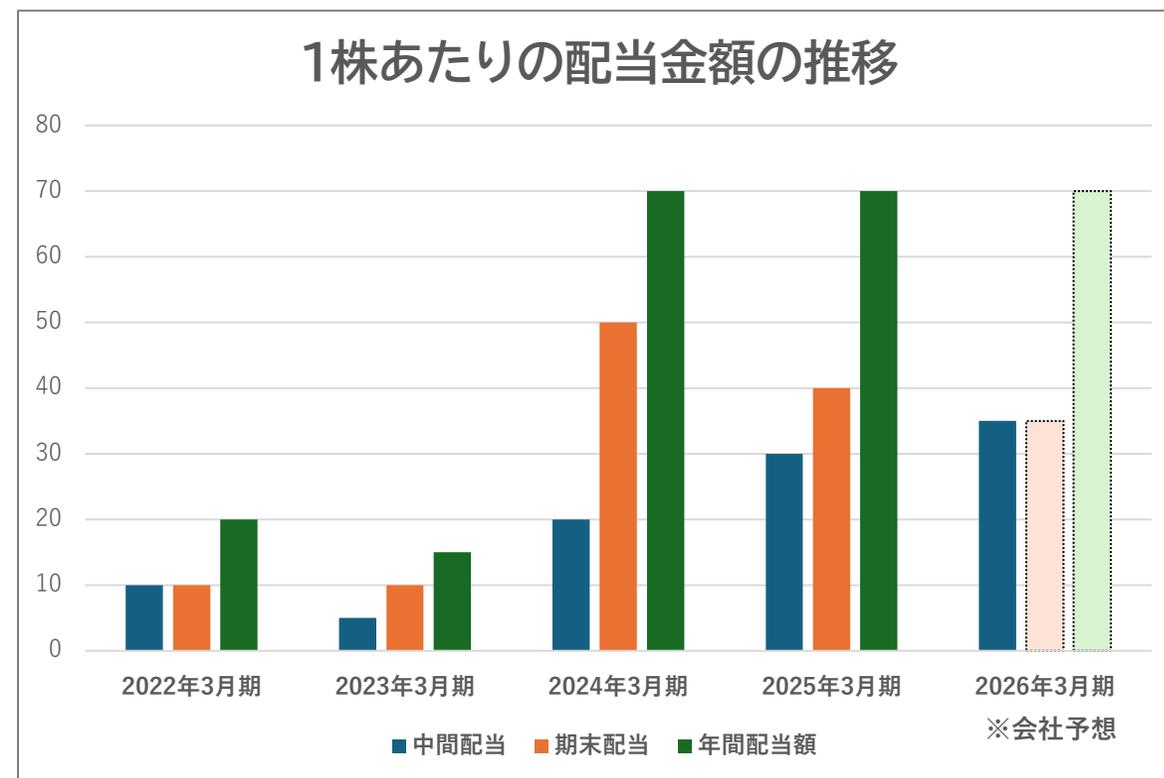
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
(株)神明ホールディングス	7,200	40.52
日本マスタートラスト信託銀行(株) (信託口)	1,088	6.12
Genki Global Dining Concepts 取引先持株会	470	2.64
(株)足利銀行	356	2.00
(株)日本カストディ銀行 (信託口)	149	0.84
JP MORGAN CHASE BANK 385781	139	0.78
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 510482	119	0.67
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	93	0.52
Genki Global Dining Concepts 従業員持株会	82	0.46
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	77	0.43

(注) 持株比率は自己株式106千株を控除して計算しております。



## 【株主還元のポイント】

- ✓ 業績および財務状況を踏まえ安定的な配当を実施
- ✓ 配当と株主優待を通じた株主還元を継続
- ✓ 中長期保有を意識した株主還元制度



# 株主優待について

## 株主優待(2025年改定)

優待は年2回(6月・12月)に食事券を贈呈。  
保有株数と継続保有期間に応じて下表の通り拡充。

継続保有	100~199株	200~999株	1,000~1,999株	2,000株以上
1年未満	500円×2枚 (年間2,000円相当)	500円×4枚 (年間4,000円相当)	500円×20枚 (年間20,000円相当)	500円×40枚 (年間40,000円相当)
1年以上	500円×2枚 (年間2,000円相当)	500円×5枚 (年間5,000円相当)	500円×25枚 (年間25,000円相当)	500円×50枚 (年間50,000円相当)

※基準日(株主優待の権利確定日):3月31日(期末)／9月30日(中間)





# Genki Global Dining Concepts

